

C B I 学会の活動

中田 吉郎

元群馬大学（〒371-8510 前橋市荒牧町4-2）

[要旨]

C B I 学会は当初「計算機と化学・生物学会（英名、Chem-Bio Informatics Association）」、通称 CBI 研究会として 1981 年に設立された。その後、2000 年より、会の名称を情報計算化学生物学会（Chem-Bio Informatics Society）、通称 CBI 学会と改めた。

活動は、産官学の研究者の協力をえて、計算化学やバイオインフォマティクスなど新しい方法論を医薬品の開発研究や生物医学の研究者に紹介するセミナーやワークショップの開催、専門を異にする産学官の研究者の交流をとおして研究者のコミュニティ形成などを中心としてきた。そのような研究講演会はすでに、310 回を越え、延べ参加者は 1 万人を越えている。また 2000 年より、研究発表のための「年次大会」を開催するとともに、論文発表のための英文の季刊雑誌「CBI Journal」の刊行も行ってきた。

C B I 学会は、これまでの活動で、化合物の生体への影響や、望ましい化合物を探索する問題に、計算機や理論を駆使して、分子レベルから接近する方法論について啓蒙活動を行い、研究者や研究組織の間の情報交換網を構築してきた。これからは、そうした実績を基盤として、疾病の理解と、画期的な医薬品の開発や医薬品の適正使用に、より積極的な役割を果たしていくことを目指している。